

2026年度 大学院研究生 募集要項

文学研究科・国際日本学研究科・国際政治経済学研究科

募集人員	各研究科とも若干名															
出願資格	二松学舎大学大学院学則25条(次頁)に定める本学大学院入学資格を有する者															
研究期間	<p>研究生の研究期間は、2027年3月31日までとします。(ただし希望の研究期間が半年間の場合は、2026年8月31日まで)</p> <p>研究生が研究期間の延長を願い出たときは、1回に限り1年間を限度として許可する場合があります。なお、博士論文の作成を目的とする場合で、本大学院に研究生として入学する前に博士課程を修了又は所定単位取得満期退学した者が研究期間の延長を願い出たときは、1年毎に通算6年を限度として許可する場合があります。</p>															
出願方法	<p>出願書類を下記受付に持参または郵送(締切日必着)してください。</p> <p>〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16 二松学舎大学 教学事務部 教務課</p> <p>※封筒に「研究生願書在中」と朱書きしてください。</p>															
出願期間	2026年2月3日(火)~2月20日(金) 持参の場合(平日9:00~16:00受付/土・日・祝日を除く)															
検定料	<p>20,000円(継続者は免除)</p> <p>【振込先(下記いずれかの口座にお振込みください)】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>銀行名</th> <th>支店名</th> <th>口座種別</th> <th>口座番号</th> <th>口座名義</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三井住友銀行</td> <td>神田支店</td> <td>普通</td> <td>6689703</td> <td>(学)二松学舎 ガクニショウガクシヤ</td> </tr> <tr> <td>りそな銀行</td> <td>九段支店</td> <td>普通</td> <td>1213154</td> <td>(学)二松学舎 ガクニショウガクシヤ</td> </tr> </tbody> </table> <p>※振込名義はご本人名義としてください。</p> <p>※振込控は出願書類として提出が必要となりますので、必ずお受け取りください。</p> <p>※海外に居住する外国人留学生については、HP掲載の「海外送金の手順①・②」を参照してWeb上で振り込んでください。</p>	銀行名	支店名	口座種別	口座番号	口座名義	三井住友銀行	神田支店	普通	6689703	(学)二松学舎 ガクニショウガクシヤ	りそな銀行	九段支店	普通	1213154	(学)二松学舎 ガクニショウガクシヤ
銀行名	支店名	口座種別	口座番号	口座名義												
三井住友銀行	神田支店	普通	6689703	(学)二松学舎 ガクニショウガクシヤ												
りそな銀行	九段支店	普通	1213154	(学)二松学舎 ガクニショウガクシヤ												
出願書類	<p>① 研究生願書(本学所定用紙)※本学HPよりダウンロードしてください。</p> <p>② 研究計画書(本学所定用紙)※本学HPよりダウンロードしてください。</p> <p>③ 研究業績書(本学所定用紙)※本学HPよりダウンロードしてください。</p> <p>④ 最終学歴の卒業(見込)または修了(見込)証明書および成績証明書</p> <p>⑤ 検定料の振込控(ATMの振込明細書など)※海外に居住する留学生は不要</p> <p>⑥ 【他大学院出身者のみ】指導教員の推薦書(書式自由)</p> <p>⑦ 【日本に居住する外国籍の者のみ】在留カードの写し(両面)</p> <p>※在留カードを所持していない場合に限り、住民票(原本)の提出を受け付けますが、住民票(原本)を提出する場合は、必ず在留資格の情報(期間、番号等)を省略せず発行してください。また、在留カードの発行後、速やかに在留カードの写し(両面)を提出してください。</p> <p>⑧ 【海外に居住する外国籍の者のみ】</p> <p>(1) 日本語能力に関する証明書(指導教員またはこれに準ずる者による)</p> <p>(2) 在留資格認定申請書類</p> <p>(「外国人留学生に関する注意事項」参照。ただし個人で在留資格取得手続きを行う場合は不要)</p>															
選考方法	<p>出願書類の審査および面接により選考します。</p> <p>本学出身者及び研究期間の延長を申し出た者は原則として面接を行いませんが、研究科長が必要と認めた場合は面接を実施します。</p> <p>海外に居住する外国人留学生については、まず書類審査を行い、書類審査合格者にのみ面接の案内をメールでお知らせします。</p> <p>面接は本学九段キャンパスで実施します。(海外に居住する外国人留学生のみオンライン面接を選択可)</p>															
面接予定日	<p>文学研究科・国際日本学研究科 2026年3月3日(火)午前中 国際政治経済学研究科 2026年3月4日(水)午前中</p>															
合否発表	2026年3月中旬															

入学手続き

合格者には、合格通知とともに入学手続書類をお送りします。通知に示された期限内に入学金及び研究指導料等を納入し、入学手続書類を記入の上、教務課に提出してください。なお、一度納入された納入金は理由の如何を問わず返還しません。

入学金	30,000 円
研究指導料	1年間 100,000 円 (研究期間が半年間の場合は 50,000 円)
学生傷害保険料	1,340 円
入学手続書類	① 誓約書（本学所定用紙） ② 振込控（ATM の振込明細書など）※海外に居住する留学生は不要 ③ 健康診断書 (検査項目：身長、体重測定、胸部 X 線、視力検査、聴力検査（会話法）、内科検診、尿検査)

外国人留学生に関する注意事項

① 本学の研究指導は、一部を除き基本的にすべて日本語で行われます。また、研究生は指導教員の指示により授業に出席することができますが（ただし単位は修得できません）、授業についても同様です。このため、かなりの日本語能力（日本語能力試験 1 級程度）がないと研究指導や授業の内容が理解できないと考えられます。本学の研究生制度は、日本語を勉強しながら研究指導を受けたいという方には適していません。

② 海外に居住する外国人留学生で、本学に日本の在留資格「留学」の認定申請を依頼する場合は、次の必要書類を出願書類と一緒に提出してください。

- (1) 在留資格認定証明書交付申請書 1通 (2) パスポートのコピー
(3) 写真 1枚（縦 4cm × 横 3cm） (4) 経費支弁書 1通

※ (1)(4)について、以下の出入国在留官庁のサイトからダウンロードしてください。また(3)について、規格を以下のサイトにて確認してください。

【出入国在留管理庁】<https://www.moj.go.jp/isa/applications/status/student.html>

※ 研究生は正規の学生ではないため、本学の研究生試験に合格しても、在留資格が認定されない場合があります。また、東京出入国管理局での審査に時間がかかり、認定が遅れる場合があります。在留資格の認定は東京出入国在留管理局の判断ですので、このことに対し本学は一切の責任を負いません。また、在留資格が認定されなかった場合でも、検定料は返金しません。在留資格が認定されるまで 1か月以上かかるため、4月の授業開始までに入国ができない可能性が非常に高いことをご了承ください（おおむね 5月頃に入国可能となります）。

問い合わせ先

出願に関して不明な点は下記までお問い合わせください。

二松学舎大学 教学事務部 教務課
〒102-8336 東京都千代田区三番町 6-16
電話 03-3261-7406 メール kyoumu@nishogakusha-u.ac.jp

参考資料

（二松学舎大学大学院学則 第 25 条）

本大学院に入学することのできる者は、次の各号の一に該当する資格を有する者とする。

- 一 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者
- 二 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者
- 三 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者
- 四 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- 五 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- 六 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- 七 文部科学大臣の指定した者
- 八 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学させる大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- 九 本大学院において個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者
- 十 本大学院において学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者